

株式会社いなげや

〒190-8517 東京都立川市栄町 6-1-1
 広報グループ Tel. 042 (537) 5031

2022年10月17日

「移動スーパーとくし丸 いなげや 20号車」開業及び 東京都世田谷区との見守り協定締結についてのお知らせ



株式会社いなげや（代表取締役社長 本杉吉員）は、2022年12月7日(水)“移動スーパーとくし丸いなげや 20号車”を東京都世田谷区でスタートする運びとなりましたのでご案内申し上げます。

弊社では、移動スーパー事業を展開する株式会社とくし丸（徳島県；代表取締役社長 新宮歩）とフランチャイズ契約を締結し、2017年10月に東京都小平市内店舗を拠点に1号車を開業いたしました。東京都・神奈川県・埼玉県で実績を重ねノウハウを蓄積し、この度東京都調布市にある“いなげや調布仙川店”を拠点に東京都世田谷区内を訪問する20号車をスタートすることとなりました。弊社の移動スーパー20台目となります。

尚、開業に先立ちまして、世田谷区と「世田谷区における支援が必要と思われる高齢者に係る情報の提供に関する協定」を本日締結いたしましたので併せてご案内申し上げます。

移動スーパーとくし丸 いなげや 20号車概要

1. 目的

- ・買物弱者対策・・・店舗へ出向くことが困難な方のライフライン・インフラ機能
- ・安心安全な食の提供・・・スーパーマーケットとして、地域の『食』を守る
- ・食の楽しさを提供・・・食と人を通して楽しさ、豊かさを創出
- ・就労機会の創出・・・社会参画の拡大といった社会貢献型の仕事を創出
- ・見守り支援・・・定期的な巡回による地域の防災防犯機能

2. 事業内容

販売委託契約を結んだ個人事業主が、小型の特装車両（冷蔵設備あり）で弊社店舗の商品を300品目1200点程積み込み、地域の顧客を巡回し直接その場で商品を販売します。



掲示ポスター

3. 20号車の主な営業エリア

世田谷区…宇奈根、大蔵、岡本、鎌田、砧、成城、玉川（一部）ほか

4. 事業開始予定日 2022年12月7日（水）

5. 販売パートナー 皆川 友和（みなかわ ともかず）

6. 拠点店舗 いなげや調布仙川店

〒182-0002 東京都調布市仙川 3-4-1

「世田谷区における支援が必要と思われる高齢者に係る情報の提供に関する協定」概要

1. 目的

支援が必要な高齢者や、地域の中で社会的孤立のおそれのある高齢者を早期に把握して適切な対応を図ることを目的に、世田谷区と弊社が協定を締結いたしました。

2. 締結日

2022年10月17日（月）

【創業の精神を受け継ぐ】

明治33年（1900年）、いなげやの創業者である猿渡波蔵は、大八車に野菜や干物、卵や農具などを載せ、東京・多摩地域で売り歩いていました。創業から117年後、大八車から軽トラックに乗り換えて、商売の原点となる行商（移動スーパー）を再び始めることとなりました。

【高齢化でニーズが高まる】

買物弱者といわれる方々が全国に825万人（2018年農水省調べ）も存在し、社会問題として深刻化しています。弊社商圏内においても、ご自宅近くの店舗に出向くことが困難な高齢者もいらっしゃる、日々の生活に支障をきたしてくる方々が増えると考えています。そこで弊社は、全国で1055台（2022年9月13日時点）が稼働中の移動スーパーとくし丸のビジネスモデルを導入し、今後益々高まる移動スーパーのニーズに対応してまいります。

【お買物が出来る楽しさを提供】

弊社は「移動スーパーとくし丸」を運行することにより、生活に必要な品物を「見て、聞いて、触って、感じて、選んで…」といったお買物ができる楽しさを提供してまいります。

【地域のお役立ち業として貢献】

今後台数を増やすことを計画しており、増加する高齢者に対して日々の「食」を通じたインフラの役割を果たしてまいります。また、定期的に訪問することで、単なる移動販売で終わることなく、地域の見守りといった“安全・安心”に貢献すべく各自治体と連携を図るなど、真の“お役立ち業”として取り組んでまいります。

いなげやグループビジョンは、「“地域のお役立ち業”として社会に貢献する」としております。とくし丸の活動を通じて、お客様の健康で豊かな食生活の実現に貢献してまいります。

いなげや移動スーパーとくし丸 公式ホームページ <https://www.inageya.co.jp/tokushimaru/>